

タゴールと日本女子大学

世界平和を希求するインドの詩聖（アジア初のノーベル文学賞受賞者）
ラビンドラナート・タゴール（1861-1941）は、
戯曲作家、小説家、画家、教育者、思想家としても
大きな功績を残しています。

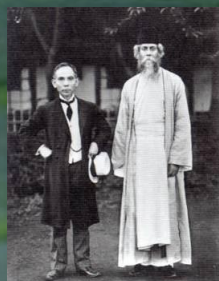
1916年に初来日の際、日本女子大学創立者・成瀬仁蔵の招きで
本大学成瀬講堂において『ギーターンジャリ』朗読と講演をされ、
その後も（1924年、1929年にも来校。）本学や軽井沢の三泉寮で、
学生たちに心をこめて瞑想の指導をしました。また、タゴールは、
「純一なる愛の地下水を豊かに保つことこそ、婦人の使命である」とし、
女子教育に心をいただきました。



日時 2012年 4月21日(土) 13:00 開場
会場 目白キャンパス 成瀬記念講堂

- 13:30-13:40 開会の挨拶 蟻川芳子（日本女子大学学長・理事長）
- 13:40-14:20 第1部 講演
「タゴールと成瀬仁蔵」 臼杵陽（日本女子大学文学部史学科教授）
「タゴールと家庭週報」 後藤祥子（日本女子大学教育文化振興桜楓会理事長）
- 14:20-14:40 第2部 タゴール音楽 ～歌のメッセージ～
タゴールソング 奥田由香 シタール演奏 辰野基康
- 14:40-15:40 第3部 講演
「タゴールの文学」 内山真理子（タゴール研究者・新22教回生）
「タゴールの児童文学 -日本への受容-」 鈴木千歳（インド児童文学・新10英回生）
「高良とみの見たタゴール」 高良留美子（詩人・高良とみ・ご令嬢）
- 休憩
- 16:00-16:40 第4部 「タゴールの詩」 タゴールの肉声テープ
学生・生徒の感想・朗読 附属高等学校タゴールゼミ
- 16:40 閉会の挨拶 河合力（タゴール生誕150年記念会代表）
- 総合司会 岩淵宏子 日本女子大学文学部日本文学科教授

主催 タゴール生誕150年記念会
タゴール生誕150年記念 「タゴールと日本女子大学」実行委員会
後援 日本女子大学
インド大使館
公益財団法人 日印協会
日本女子大学教育文化振興桜楓会
婦人国際平和自由連盟日本支部（WILPF）
展示協力 成瀬記念館



どなたでもご自由にご参加ください。（途中参加もお待ちしております）

申し込み先：タゴール生誕150年記念会 E-mail: tagore150japan@gmail.com FAX: 045-788-2816

